

<b>施設名称</b>	あさくさ高齢者在宅サービスセンター	<b>指定管理者の名称</b>	社会福祉法人台東区社会福祉事業団
-------------	-------------------	-----------------	------------------

**1. 指定管理者の概要**

①業務内容	台東区社会福祉事業団は、台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、台東区が出資して昭和 6 1 年 1 0 月に設立した社会福祉法人である。
②類似施設の管理実績	やなか・うえの・みのわ高齢者在宅サービスセンター
③経営状況	(20 年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入 2,454,705,943 円, 歳出 2,433,180,998 円, 収支差額 21,524,945 円 [公益事業特別会計]歳入 327,444,890 円, 歳出 380,680,744 円, 収支差額▲53,235,854 円

**2. 施設の概要**

①所在地	台東区浅草 4-26-2
②設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
③利用者	要支援・要介護と認定された高齢者
④開館日・時間	月曜日から土曜日（年始 1 月 1 日～2 日を除く）8 時 3 0 分～1 7 時 1 5 分
⑤規模	延べ床面積 4,588.35 m <sup>2</sup> の内 517.99 m <sup>2</sup> RC 造地上 5 階地下 1 階のうち 5 階の一部
⑥人員体制	21 名（内訳）施設長(1), 事務員(1), 相談員(1), 介護職員(常 5, 非 10), 看護師(常 1, 非 2)

**3. 事業（サービス提供）の概要**

①委託事業	①通所介護・認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）、②介護予防通所介護・介護予防認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）（定員は一般デイ：40 名、認知症対応デイ 12 名）
②自主事業	自主事業は行っていない

**4. 施設の稼働状況等**

● 20 年度 延利用者数	一般デイ					認知デイ				
	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	計	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	計
通所介護 6～8	865	813	789	778	3,245	374	355	307	282	1,318
通所介護 4～6	1,260	1,170	1,044	903	4,377	315	480	514	421	1,730
通所介護 3～4	293	280	254	231	1,058	3	1	0	2	6
通所介護 2～3	36	69	46	34	185	1	0	0	0	1
介護予防通所介護	514	456	428	467	1,865	0	0	0	0	0
計	2,968	2,788	2,561	2,413	10,730	693	836	821	705	3,055
利用率(%)	95.1%	88.2%	81.0%	80.4%	86.3%	74.0%	88.2%	86.6%	78.3%	81.9%

**5. 予算決算の推移** (単位：円)

		17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度
予 算	委 託 料	19,797,000	10,877,000	13,082,000	7,306,000	1,876,000
	料金収入等	83,568,000	124,727,000	121,131,000	118,329,000	125,900,000
	管理経費	103,365,000	135,604,000	134,213,000	125,635,000	127,776,000
決 算	委 託 料	3,529,813	0	6,166,969	7,306,000	
	料金収入等	108,321,324	125,322,821	134,347,712	130,842,122	
	管理経費	89,472,545	115,127,790	122,786,980	124,505,183	
	収 支	22,378,592	10,185,031	17,727,701	13,642,939	

**6. 指標**

指標名称	単位	目標値 (22 年度)	19 年度	20 年度	21 年度
利用率（一般デイ）	%	87.0	85.4	86.3	
利用率（認知デイ）	%	84.5	83.1	81.9	

7. 評価項目		
3：協定等の水準を上回っている。 2：おおむね協定等の水準どおりである。 1：協定等の水準を下回っている。 —：評価対象外項目		
評価の観点	評価	項目
①事業の運営 平均 [2.1]	(1) 施設の目的達成 [2] (2) サービス水準 [3] (3) 職員配置 [2] (4) 職員研修 [2] (5) 案内・接遇 [2]	(6) 開館時間等の遵守 [2] (7) 自主事業の成果 [—] (8) 個人情報保護 [2] (9) 緊急時対応マニュアル [2] (10) 警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1) 建物保守・設備機器点検 [2] (2) 備品の管理 [2] (3) 清掃・衛生管理 [2] (4) 施設の修繕 [2]	(5) 危険箇所等の確認 [2] (6) 管理記録の作成・保存 [2] (7) 業務委託の事前承認 [2] (8) 省エネ・省資源・環境配慮 [2]
③利用者の満足度 平均 [2.0]	(1) 利用者・第三者機関の評価 [2] (2) 苦情・要望への対応と報告 [2] (3) 利用者数の目標達成 [2]	(4) 利用しやすい環境整備 [2] (5) 関係団体・地域との関わり [2]
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1) 適正な予算執行 [2] (2) 経費縮減のための取組み [2]	(3) 収支計画の達成 [2] (4) 利用料等の徴収・管理 [2]
8. 評価		
A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。		
評価の観点	評価	説明
①事業の運営	A	利用者のニーズに応じたサービスの提供など、適切な事業運営がなされている。自主的な取り組みとして玩具療法を取り入れ、大きな効果を上げている。
②施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理について、全体的に適切に実施されている。
③利用者の満足度	A	利用者の満足度調査では、概ね高い評価を得ている。関係機関との連携も含め、地域に根ざした事業を展開している。
④歳入歳出	A	予算については適切に執行されている。サービスの維持改善に努めながら、利用料金収入の増収を図る必要がある。
⑤総合評価	A	施設の管理運営については、全体的に良好である。運営経費については今後縮減を図る必要がある。
9. 課題への対応等		
<p>利用者のニーズに応じたサービスを提供し、建物の保守点検、維持管理などについても適切に実施されている。また、自主的な取り組みとして玩具療法を取り入れ、大きな効果を上げるなど、サービス水準が向上している。</p> <p>今後も、より一層、高水準のサービスを提供し、利用者から高い評価を得られる施設運営を目指すとともに、運営経費の面で更なる削減を図っていくなどの経営努力を継続していくことが求められる。</p>		